



広報うえだ

No.173 6.1
平成25年



稲倉棚田での田植え体験

目次

- | | | | |
|----|-------------------------|----|-----------|
| 2 | 資源循環型施設の先進地視察参加者を募集 | 16 | 情報ピックアップ |
| 4 | 6月は環境月間です | 17 | 情報ア・ラ・カルト |
| 6 | ひとまちげんき・健康プラザうえだオープン3周年 | 26 | 四ツ葉スケッチ |
| 8 | 第二次上田市民総合健康づくり計画 | 28 | 読者通信 |
| 10 | 平成25年度各部署の重点目標 | | |

平成25年6月1日号(毎月1日・16日発行)

発行 上田市 編集 総務部広報情報課 〒386-8601長野県上田市大手1-11-16 TEL0268・22・4100 FAX0268・23・5241

表紙の説明は17ページ



施設パース

資源循環型施設の 先進地視察参加者を募集します

上田地域広域連合では、現在、資源循環型施設(統合クリーンセンター、統合リサイクルプラザ)の建設に向けた検討を行っています。最新の施設は、環境に十分配慮した安全・安心な施設であること、また、施設から発生するエネルギーを活用し、地域の発展や広く社会に貢献していく施設であることを広く知ってもらうため、市民の皆様を対象とした先進地視察を実施します。

視察先は、上田地域広域連合「ごみ処理広域化計画」で想定している内容に近く、この4月に稼動した最新鋭の施設である、ふじみ衛生組合(東京都三鷹市・調布市)の「クリーンプラザふじみ」です。

募集内容について

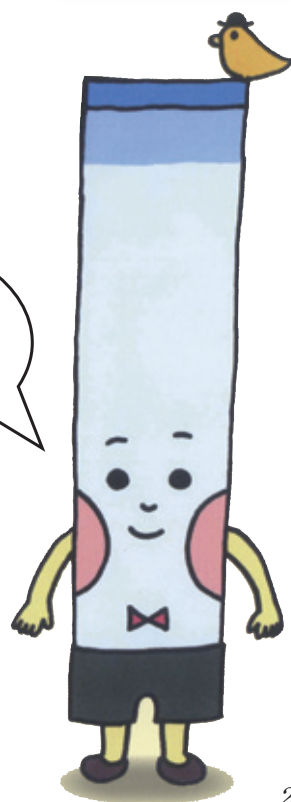
- 日時** 6月21日(金)、25日(火)
午前8時～午後7時頃迄
- 場所** クリーンプラザふじみ
- 行程** 清浄園発(8:10)→上田菅平IC→調布IC→調布市内で昼食→クリーンプラザふじみ視察(13:00～15:00)→調布IC→上田菅平IC→清浄園着(19:00頃)
(貸切バスにより施設まで案内します)
- 定員** 各70名(応募多数時は抽選)
- 対象** 市内在住の方
- 参加費** 無料(昼食は各自の負担でお願いします)
- 申し込み** 6月13日(木)までに、「希望日」「住所」「氏名」「年齢」を電話またはFAXでごみ処理広域化推進室へお知らせください。個人情報、視察行程等の郵送と保険の加入以外の目的には使用しません。
- その他** この日程以外で20名以上の視察希望がある場合は、別途相談ください。

問 上田地域広域連合ごみ処理広域化推進室
TEL43・8818 FAX42・6740

ぼくの高さは
100mも
あるんだよ

クリーンプラザふじみ
キャラクター
【エントツくん】

市民に親しまれる施設となるよう、広く募集して決まったクリーンプラザふじみの愛称「三調^{さんちよう}めのエントツくん」



「クリーンプラザふじみ」の概要

クリーンプラザふじみは、東京都の三鷹市と調布市で組織するふじみ衛生組合により運営され、両市合わせて約 40 万人分の可燃ごみを焼却処理しています。

施設の周辺は、隣接する三鷹市役所をはじめ事務所・商店・住宅などが集中する市街地ですが、施設内に多くの緑地を設けるなど、地域環境と調和した潤いのある空間が創り出されています。

また、最新鋭の技術の導入により、安全・安心にごみを処理することはもちろん、国の基準よりも厳しい排ガスの自主規制値を設定し、周辺環境や地球環境にも十分に配慮した施設となっています。

計画段階から市民の皆様と協働で整備を進め、市民に親しまれる施設となっています。

稼働開始：平成25年 4 月
敷地面積：約26,300㎡
処理能力：288 t / 日 (144 t / 日 × 2 炉)
焼 却 炉：全連続燃焼式
建物高さ：28m (地上 5 階、地下 1 階)
煙突高さ：100m
発電設備：蒸気タービン発電機
9,700kW (最大)
併設施設：リサイクルセンター



施設全景



中央制御室



屋上緑化

施設の特長

◆ごみを確実に燃やす

最新鋭のストーカ式焼却炉で自動燃焼制御により、ごみの完全燃焼を実現しています。

◆燃えて出るガスをきれいにする

ごみの焼却によって発生する排ガスの中の有害物質を最先端の公害防止技術により除去しています。また、排ガス中のダイオキシン類は、通常の大気中の濃度より低い値であり、騒音・振動対策にも万全を期し、環境に配慮した施設としています。

◆においが外にもれないようにする

ごみ収集車の出入口の扉を二重にするなど、施設の中と外気を遮断し、においが外にもれないよう配慮しています。また、ごみのおいのついた空気を焼却炉で燃やしたりすることにより、においを消しています。

◆発生した熱を有効に使う

ごみの焼却によって発生する熱を回収し有効利用しています。発電した電力は工場内で使用するだけでなく、余った電力は電力会社などに売っています。環境に配慮した無駄のないエネルギー利用により、社会貢献に取り組んでいます。

夏の節電・省エネへの取組

節電・省エネは ライフスタイルの見直しから

今年も電気の需要が増える暑い夏に向けて様々な形で節電に向けた取組が求められます。暑い夏をいかに快適に過ごしながらか節電に取り組むか。例えば、過度な冷房を控えてクールビズで過ごす、建物周囲の緑化(緑のカーテンなど)や昔ながらの打ち水で清涼感や心の癒しを得るなど、工夫ひとつですぐにでも温暖化防止やエネルギー対策など環境保全に取り組むことができます。

そこで、環境月間にちなみ、家庭や事業所の皆様も気軽に取り組める節電・省エネについてお伝えします。

節電・省エネ虎の巻 12カ条 夏版

- 一、緑のカーテンやよしずなどで日差しを遮り、エアコンの設定温度も控えめにしましょう。
- 一、冷房時間を短くしましょう。
- 一、室外機の周りは整理整頓し、風通しを良くしましょう。また、直射日光が当たらないようにしましょう。十分な熱交換ができず、余計な電気を使用してしまいます。
- 一、朝の涼しい時間に活動し、夜は早めに就寝しましょう。
- 一、クールビズで体感温度を下げましょう。
- 一、冷蔵庫を開ける時間は短くするとともに、無駄な開け閉めはやめましょう。
- 一、冷蔵庫の設定温度は「強」から「中」にし、詰め込みすぎはやめましょう。また、熱い物は冷ましてから冷蔵庫へ入れましょう。
- 一、冷蔵庫の側面は放熱板となっています。壁から離して置くとともに、冷蔵庫の側面には物を貼らないようにしましょう。
- 一、トイレの保温便座は切りましょう。温水温度も控えめに。
- 一、洗濯は脱水時間を少なくするとともに、乾燥機を使わず自然乾燥させましょう。
- 一、打ち水で涼を取りましょう。使用する水は、お風呂の残り湯や野菜などを洗った水などを利用しましょう。
- 一、夏野菜を食べて、体の中から涼しくなりましょう。また、地産地消は、新鮮な野菜が手に入り、輸送にかかるエネルギーを削減することができます。

○建物緑化に取り組みましょう

最近手軽にできる建物緑化として「緑のカーテン」の取組が各地で広がっています。市でも昨年度から取り組み、本庁舎南側、西側に朝顔とパッションフルーツのカーテンを設置したところ、緑のカーテンがある場所はカーテンがない場所よりも20℃程度低いという結果が出ました。施設の緑化は、夏の消費電力抑制や二酸化炭素削減に効果が期待できるだけでなく、植物の自然な緑によりわたしたちの心身を癒し、元気を与えてくれます。皆さんも身近なところから緑化に取り組み、快適な夏を過ごしてみませんか。

○夏の節電にご協力ください

国では今夏も7月1日から9月30日までの平日、経済活動や国民生活への影響をできるだけ少なくするよう、無理のない形で具体的な数値目標は設けずに全国に節電要請を行うこととしています。市も、事業所として「エコオフィス活動」の徹底を図り、緑のカーテンやクールビズの実施など節電対策に引き続き取り組んでまいります。市民の皆さんも熱中症など健康に充分注意しながら節電にご協力をお願いします。

環境月間とは

環境基本法で「環境の日(6月5日)」を含む6月の1か月間を「環境月間」として定めています。環境問題についての理解と関心を深める月間であり、全国で環境保全活動が積極的に行われています。



市民みんなの力でアレチウリを駆除しましょう！

アレチウリをご存知ですか？

侵略的外来植物であるアレチウリは、その旺盛な繁殖により生態系を破壊し、動植物に悪影響を及ぼしていることから、環境省により、駆除すべき「特定外来生物」に指定されています。

個人や事業所などの所有地で、このような植物が繁殖している場合は、所有者が責任を持って駆除していただきますよう協力をお願いします。

● 駆除の方法(手で抜き取るのが効果的)

草刈機による駆除は、他の植物も刈ってしまう上、根や種子が地中に残っているため、何度も発芽してしまう恐れがあります。そのため、アレチウリの駆除は、小さいうちに手で根から抜き取るのがもっとも効果的です。

6月30日(日)は、アレチウリ駆除一斉行動日です。ご協力ください。

上田市自治会連合会と市との協働により、6月30日(日)にアレチウリの一斉駆除活動を市内全域で実施します。

※区域内にアレチウリの繁殖がみられない自治会もあります。自治会ごとの駆除活動の実施の有無については、お住まいの自治会、または生活環境課、丸子・真田・武石地域自治センター市民生活課へ問い合わせください。

● 発芽時期が6～9月と非常に長期間にわたるため、何度も抜き取る必要があります。

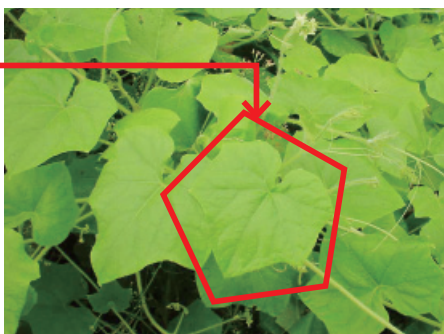
● アレチウリと間違えやすい植物があります
クズ(マメ科)はアレチウリと同様ツルを伸ばして成長するため、アレチウリと間違えやすい植物です。クズは日本古来の在来種ですので、生態系への影響はなく、駆除する必要はありません。

アレチウリとクズを見分けるポイント！

アレチウリは、ツルに白い産毛のような細かい毛があり、五角形の葉がツルに一枚ずつついています。

クズは、アレチウリとは違い、ツルに茶色い産毛のような細かい毛がついています。また、楕円形の葉が三枚一組でついています。

五角形の葉



三枚一組の葉



◇ひとまちげんき・健康プラザうえだで行われている主な取組

●健康づくりの拠点

～総合保健センター～

乳幼児健診やがんなどの各種検診を行うほか、健康維持の二本柱「運動の実践」と「食の改善」のため、一人ひとりに適した健康づくりの方法を見つけられる場として、市民の皆さんが気軽に訪れ、体験・実践できる各種講座を開催しています。

●子育て支援の拠点

～中央子育て支援センター・発達相談センター・教育相談所～

おおむね3歳未満のお子さんとその保護者が、親子で遊び、親同士が交流を深め、子育て中の悩みや不安を共有する中央子育て支援センターのほか、子どもの発達に関する相談を行う発達相談センターと、不登校や学校生活での悩みなどについての相談を行う教育相談所も併設し、子どもに関する相談窓口を集約しています。

親と子の健康づくりに関する取り組み

健診ホールや相談室では、生涯を通じて健やかで心豊かに生活するために、妊娠、出産、子育てとつながりのある親と子の健康づくりを行っています。今後も皆さんの意見を取り入れながら、健康づくりを推進していきます。

〈利用者の声〉

- ・食生活のこと、歯みがきのこと、生活リズムのことなど多方面からアドバイスをもらい心強く感じました。毎日気軽に与えていたおやつの方の糖分の量にも驚きました。
- ・うぶ声学級に夫と一緒に参加し、沐浴の仕方などを体験しました。夫と協力して子育てしていきたいと思います。赤ちゃんが生まれてくるのがとても楽しみです。
- ・絶対母乳！と思っていたのに、産後の体調が優れず、思うように母乳がでませんでした。そんな時、母乳育児相談を受けたところ、助産師さんにおっぱいのことなどいろいろ教えてもらったり、ゆったり話を聞いてもらったりして、ほっとしました。

運動に関する取り組み

「チャレンジ運動ルーム」や「多目的ホール」で行う運動講座では、「知る・始める・続ける」の3つのテーマを設け、生活習慣病予防のための運動習慣づくりと、身体機能の向上を目的に健康運動指導士により開催しています。

※建物周囲には、1周500mのウォーキングコースがあり、朝早くから夜遅くまで様々な年齢の方がウォーキングをしたり、ノルディックウォーキングを行うなど、多くの方に利用いただいています。

〈参加者の声〉

- ・運動の楽しさがわかり、毎日続けられています。車で移動するのではなく歩くようになり、2kg痩せることができ、現在も体重をキープしています。
- ・施設が新しく設備が整っていて、明るい雰囲気運動ができてよい。スタッフも丁寧に親切、優しく、説明がわかりやすいです。
- ・同じような年代の人たちの参加で安心できました。

健康づくりと子育て支援の拠点施設

「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」が
オープン3周年を迎えました

「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」は、健康づくりと子育て支援の2つの機能を併せた施設として、「ひとまち」も健康で元気になることを願い、平成22年6月に開所しました。開所後、乳幼児健診やがんなどの各種検診、運動や食育の講座、親子ひろば、子どもの発達に関する相談など、年間延べ7万人を超える方が利用しています。「ひとまちげんき・健康プラザうえだ」では、引き続き市民の皆さんの要望に応えられる各種取組を実施していきますので活用ください。



食に関する取り組み

健康プラザでは調理実習室を充実させ、実習室の隣に学習室としての食育ルームを設けることで、ライフステージに応じた食に関する知識の習得と、調理実習などの体験をととした事業を併せて行うことができるようになりました。

その中で、妊娠をきっかけに、自分の食を見直す機会となる妊娠期からの食育として、「プレマクッキング教室」に力を入れています。今後も、様々な食に関する事業をととし、市民の皆さんの健康な身体づくり、健康づくりを推進しています。

〈利用者の声〉

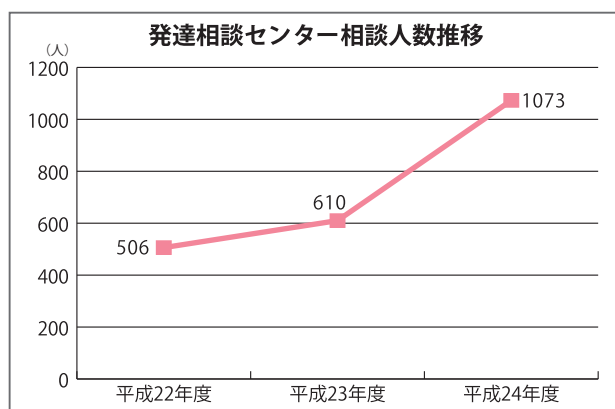
- ・「食」の大切さは一生のものなので、「まあいいや」ではなく面倒くさがらず、自分のため、家族のために頑張りたいと思います。
- ・料理の仕方ですぐ苦手が食品が食べられることを知り、食べず嫌いだったと思いました。味付けを工夫していろいろチャレンジしてみたいです。
- ・妊娠中はなかなか外にでる機会が少ないので、「寂しいなあ」と感じていました。今日参加して、とても楽しくよい気分転換になりました。

発達相談センター

発達相談センターでは、18歳までのお子さんを対象に専門の職員（臨床発達心理士、保健師、作業療法士、言語聴覚士など）が相談の窓口となり支援しています。

また、ペアレントトレーニングや幼児の教室、医師による相談会も実施しています。

お子さんの発達に関して悩みや不安、心配なことがあるときはお気軽に問い合わせください。



平成24年度実績 医師による発達相談 延べ54人
ペアレントトレーニング 23人



にじいろひろば

中央子育て支援センターには親子同士や他の親子と遊んだり話したりしながら交流するための「ひろば」があり、子育て中であるからこそ分かる悩みや不安を共有し、お互いの思いに寄り添い合える場所として活用され、また、子育てに関する相談、子育て関連情報の提供、講習なども行っています。年間利用者は4万9千人を超えており、一日平均約150人になります。午前10時～午後4時まで、土・日・祝日も開設していますので、平日は利用することができないパパやママもお子さんと一緒に遊びにきてください。今後も引き続き子育て中の皆さんの支援ができるひろばにしていきたいと思います。

〈利用者の声〉

- ・土・日を中心に子どもと一緒にいつも利用しています。「にじいろひろば」は公園と違って、子どもからうっかり目を離してしまっても、安心して遊ばせることができます。母親が連れてくるときはお母さん同士の交流があるようですが、お父さん同士の交流もできたら良いなと考えています。
- ・安全な工夫があり楽しく遊べてよかったです。手作りおもちゃがあり、子どもはすごく楽しそうに遊んでいます。
- ・広いところで遊べるので、子どもも元気いっぱい楽しんでいます。同じ年齢の子に接する機会にもなり、よく利用しています。



理 念

延ばし、自分らしくはつらつとした暮らしをめざして～

※健康寿命とは、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

目 標

◇生活習慣病予防(糖尿病予防)

健康管理

生活習慣病を予防するために、自分の健康状態を確認し、良い生活習慣を実践しよう

始めてみませんか

- ・定期的にかん検診を受け、自分自身で健康管理をしましょう。
- ・自分のからだの状態(血糖値など)を知り、生活習慣病予防のための生活習慣の改善をしましょう。

取り組みます

- ・がん検診受診率の向上および啓発
- ・特定健康診査の受診率の向上
- ・糖尿病の発症および重症化予防

主な指標

	〈現状〉	〈目標〉
○肺がん検診受診率	9.5% →	11%
○特定健康診査受診率(国保加入者)	33.3% →	60%
○HbA1c(国際標準値)5.6%以上の人の割合	81.3% →	73%

※HbA1c：赤血球の色素(ヘモグロビン)への糖の付着割合

栄養・食生活

食生活が原因となる生活習慣病を予防しよう

始めてみませんか

- ・身体計測、健診などを受けて健康状態を把握しましょう。
- ・食生活を見直し、改善しましょう。
- ・適正体重を維持しましょう。

取り組みます

- ・健康状態に応じた栄養相談、教室の実施
- ・地域の現状に合わせた資料の作成
- ・食と健康に関する情報の発信

主な指標

	〈現状〉	〈目標〉
○40～69歳男性の肥満(BMI25以上)の割合	27.7% →	27%
○40～69歳女性の肥満(BMI25以上)の割合	18.9% →	18%

身体活動・運動

自分にあった運動を楽しみながら続けよう

始めてみませんか

- ・自分の身体活動量を知り、増やしましょう。
- ・生活の中に自分にあった運動を無理なく取り入れ、継続しましょう。

取り組みます

- ・身体活動が身体に与える好影響の普及と実践のための機会の提供
- ・ニーズに合わせた健康づくりのための運動の普及啓発
- ・関係機関と連携し、健康づくり継続支援体制をつくり、運動を継続するための環境づくり

主な指標

	〈現 状〉	〈目 標〉
○日常生活における平均1日歩数(65～79歳)	約5,000歩 →	6,000歩
○運動習慣者の割合(19～64歳)	男性10.5%,女性9.3% →	男性15%,女性14%

第二次上田市民総合健康づくり計画 「ひと・まち げんき 健康つえだ21」がスタートしました

「生涯を通じた健康づくりの推進」～健康寿命を延ばし、自分らしくはつらつとした暮らしをめざして～

を基本理念とし、平成25年度から29年度までを計画期間とした「第二次上田市民総合健康づくり計画」を策定しました。

市民の皆様の健康課題に対応した施策を展開し、2つの重点目標に向かって、6分野と7期のライフステージに応じた健康づくりを進めます。健康づくりの主役である市民の方が、効果的に継続的に取り組めるよう、関係機関や団体が一体となって連携し推進していきます。

『はじめよう運動 高めようげんき度』

日時 7月7日(日)
午後1時～3時30分
(受付0時30分～)

場所 上田文化会館

演題 「げんき度をあげる身体づくり」～メタボを予防、ならない口コモ～〈仮題〉

講師 石井直方氏(東京大学大学院教授、理学博士)



定員 500名

参加費 無料

その他 地域の取組発表
健康推進委員による体操紹介

◇知って納得！ やって役立つ！ 体験コーナー

運動や食・歯の健康に関する役立つ情報や体験コーナーをまわろう

日時 7月7日(日)午前10時～午後0時30分

場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

参加費 無料

問 市健康推進課 TEL28・7123

6つの分野で 7期のライフステージの 健康づくりを進めます。

1. 妊娠期(胎生期)
2. 乳幼児期(0～5歳)
3. 学齢期(6～14歳)
4. 思春期(15～17歳)
5. 青年期(18～39歳)
6. 壮年期(40～64歳)
7. 高齢期(65歳以上)

基本

「生涯を通じた健康づくりの推進」～健康寿命※を

重点

◇豊かなところと健康な体づくり

こころ こころの健康を保ち、自分らしい社会生活を送ろう

始めてみませんか

- ・こころの健康づくりや病気について正しく理解しましょう。
- ・身近に悩みを聞いてくれる相談相手を持ちましょう。また、必要に応じて適切な専門機関に相談しましょう。

取り組みます

- ・こころの健康づくりや病気についての正しい知識の普及啓発
- ・こころの健康や病気をサポートするための体制づくり

主な指標

	〈現状〉	〈目標〉
○身近なところに悩みを相談できる相手がいる人の割合	81.5% →	増加
○自殺死亡率(人口10万人対)の減少	23.9 →	10%以上の減少

歯 生涯を通じて自分の歯でおいしく食べよう

始めてみませんか

- ・ライフステージを通し歯や口腔の健康に関心を持ち、家族全員が正しい口腔ケアを実践しましょう。
- ・かかりつけ歯科医を持ち、定期健診を受けましょう。

取り組みます

- ・歯や口腔の健康づくりに関する知識の普及・啓発
- ・かかりつけ歯科医による、定期健診受診率の向上

主な指標

	〈現状〉	〈目標〉
○しっかりかんで食べる3歳児の割合	57.5% →	70%
○定期健診を受けている人の割合	25.3% →	35%

親と子 子どもに愛情を注ぎ、心身ともに健やかに育てよう

始めてみませんか

- ・妊娠中の心と身体の変化を知り、母体や胎児への影響を考えた健康管理をしましょう。
- ・子どもの年齢に応じた心身の成長を知り、子どもにあった接し方や行動をしましょう。

取り組みます

- ・妊娠・出産をめぐる知識の普及啓発および相談の実施
- ・すべての子どもが健康で個々に応じた成長ができるための知識の普及啓発と、適切な関わりの啓発

主な指標

	〈現状〉	〈目標〉
○低出生体重児出生率	10.1% →	減少
○3歳児健診受診率	91.9% →	100%

総務部

重点目標

- 1 防災情報基盤の強化と地域防災計画の充実に向けた取組
- 2 第二次上田市行財政改革大綱の推進
- 3 情報プラザの構築に向けた取組
- 4 定員適正化計画に基づく適正な定員管理
- 5 人材育成基本計画に基づいた職員の育成と定住自立圏構想に基づく人材交流の推進

局地的豪雨による被害軽減のため、雨量計を設置し観測体制の整備を図ります。さらにハザードマップを全戸配布し市民の防災意識の向上を図ります。また、自主防災組織を中心に、市民が自ら考え行動する実践的な防災訓練を行います。引き続き被災地および市内避難者への支援を行います。

第二次上田市行財政改革大綱に基づき、限られた経営資源を有効活用し、効果的で効率的な行政運営を推進します。

行政の情報とまちづくりの推進に役立つ地域情報を整理し、市民と行政の双方が情報を発信・入手できる新しいサービスとして、情報プラザの構築を目指します。

上田市定員適正化計画に基づく職員数の削減を進めるとともに、新たな行政需要に対しては、市民サービスが低下することがないように適正な職員配置を行います。

生活者起点、市民第一主義の基本理念のもと、職員の意識改革と資質の向上を図り、一層のサービス向上を目指します。



プレゼンテーションを学ぶ職員研修

政策企画局

重点目標

- 1 交流・文化施設の建設
- 2 交流・文化施設の開館準備
- 3 第二次上田市総合計画の策定に向けた検討
- 4 上田地域定住自立圏および上田市定住・交流人口増加策の推進
- 5 地域活性化プロジェクトの推進

交流・文化施設の建設は、平成25年度末の竣工を目標に安全かつ確実に工事が進むよう適切な工事監理に努めます。

また、来年10月の開館に向けた準備は、設置条例の制定や運営管理の組織、人材確保、備品の調達などの体制づくりのほか、様々なジャンルに渡る魅力的な開館記念事業の計画や市民との協働によるプレ事業の実施、現場見学会の開催など、市民の皆さんと共に歩みながら開館に向けた機運が高まるよう取り組みます。

上田地域定住自立圏は構成市町村の連絡調整、連携事業を推進するとともに、定住人口増加策として空き家バンクをつくります。

地域を活性化するプロジェクトとして、真田を生かしたまちづくり、資源循環型施設整備への取組、土地利用など各種施策の総合調整に努めます。



交流・文化施設の工事状況

平成25年度各部署の重点目標

市では取り組むべき目標の明確化と効率的な市政経営を行うため、「目標管理制度」を導入し、毎年度、部局ごとに市長と各部長との契約である重点目標を設定し取り組んでいます。今年度、各部局が重点的に取り組む目標をお知らせします。

生活環境部

重点目標

- 1 資源循環型社会の形成に向けたごみ減量化の推進
- 2 再生可能エネルギーの利活用と地球温暖化防止対策の推進
- 3 犯罪や交通事故のないまちづくりと消費者被害防止の推進
- 4 市営住宅の環境整備と使用料の収納率の向上

上田地域広域連合が進める資源循環型施設(ごみ焼却処理施設など)の新たな提案の実現に向け、広域連合と連携を密にして取り組みます。また、生ごみの資源化に向けたモデル事業を実施します。

発電に優位な上田市の地域特性を生かし、公共施設・用地などを利用した再生可能エネルギー活用事業の検討を進めます。更に、引き続き太陽光発電の導入や防犯灯のLED化の普及促進を図るとともに、環境放射線測定を継続的に実施します。また、全市一斉のアレチウリ駆除を実施します。

防犯パトロールなどによる犯罪抑止とともに、特殊詐欺などの消費者被害防止に向けた活動を実施し、犯罪を許さない環境づくりに努めます。また、子どもと高齢者の交通事故を防ぐため、交通安全教室や啓発活動を実施します。

市営住宅の住環境整備の推進と耐震診断を実施するとともに、使用料の収納率向上を図ります。



ウィークエンドリサイクル

市民参加協働部 上田地域自治センター

重点目標

- 1 参加と協働のまちづくりの推進
- 2 地域内分権確立に向けた「第4ステージ」第1ステップの推進
- 3 住民主体の地域づくり活動への支援
- 4 人権が尊重され男女がともに参画できるまちづくり
- 5 外国籍市民への支援と多文化共生のまちづくり

自治基本条例に掲げる「参加と協働」の理念の具体化に向け、市民協働指針の策定方針の決定、自治会活動支援、地域リーダーの育成、「わがまち魅力アップ応援事業」による地域の主体的な取組の支援など、市民との協働による地域づくりを推進します。

地域内分権確立に向けた第4ステージ2年目は、引き続き、各地域で協議を重ねながら、地域課題の解決や住民自治組織のあり方などについて検討を行う地域経営会議の設置を目指すほか、それを支援する地域担当職員の配置の検討、地域予算の活用に取り組みます。

「上田市人権施策基本方針」や「上田市男女共同参画計画」に基づいて、市民一人ひとりの人権が尊重され、男女が共同して参画する社会の実現に向けた施策を推進します。

外国籍市民との交流を更に深めて、多文化共生社会の形成に向けた各種事業に取り組みます。



地域住民の主体的な地域づくり活動(植樹の様子)

財政部

重点目標

- 1 社会情勢に対応した財政運営と安定的な財政基盤の確立
- 2 効果的・効率的な収納対策による市税など収納率の向上
- 3 公平・適正な課税の推進
- 4 遊休財産・土地開発公社保有土地の処分の推進
- 5 公有財産の適正な管理と利活用

第一次上田市総合計画後期基本計画に掲げる施策などを着実に推進するため、重点8分野に対して優先的な予算配分を行う一方、財政計画に基づき将来負担比率などを抑えた健全な財政運営を進めます。

また、大規模な金融緩和をはじめとした国が進める経済政策を背景に、景気回復への期待が高まっていますが、地域経済は引き続き厳しい状況が見込まれていることから、社会経済情勢の変化や国の経済政策に呼応した、タイムリーで適切な財源確保と地域の実状に応じた予算編成に努めます。

公平かつ適正な課税に努めるとともに、市税等納付案内センターの効果的な活用と長野県地方税滞納整理機構との連携強化により、収納率の向上を図り自主財源の確保に努めます。

公有財産の利活用および遊休地の処分などを積極的に進めると同時に、より効率的な資産情報の把握と利活用に役立つ財産管理システムの導入を目指します。



小学校で行った租税教室

商工観光部

重点目標

- 1 地域・市民と協働した観光資源の魅力向上と新たな観光素材の創出
- 2 意欲ある中小企業への支援と商工団体との連携強化による地域経済の活性化
- 3 上田のファンを増やす観光基盤整備
- 4 求職者や若年者の就業支援の推進と人材育成支援
- 5 商店街の主体的活動支援と居住者の商店街顧客化による市街地活性化

地域・市民と協働して魅力ある観光資源を活用したイベントを展開します。特に平成26年(2014年)は真田幸村公の大阪城入城400年に当たり、この気運を高めるため、記念事業の準備を積極的に行います。また、「信州上田おもてなし武将隊」の活動を充実させ、上田のファンを増やす施策にも取り組みます。

海外展開や農商工連携などにより、販路開拓に取り組む事業者への支援、産業立地の優位性を生かした企業誘致・留置を推進します。また、地域経済連絡会議などにより地域経済の状況を把握するとともに、メール配信サービスを活用し情報発信を行います。

雇用においては求職相談や生活相談を充実させ、関係機関と連携を図りながら求職者や勤労者のための支援事業を推進します。

街なかにお住まいの皆さんに中心市街地の魅力を知ってもらうための仕掛け作りを行います。また、真田十勇士のモニュメントを活用して中心市街地での回遊を促進します。



上田城千本桜まつり

こども未来部

重点目標

- 1 上田市保育園等運営計画に基づく保育施設の整備
- 2 「子ども・子育て支援新制度」への円滑な移行に向けた取組
- 3 発達支援体制の強化・充実
- 4 多様なニーズに応えるきめ細かな子育て支援施策の充実

上田市保育園等運営計画に基づき、神科第一保育園の建替えを進めるとともに、神川地区統合保育園の建設候補地の早期決定を目指します。

平成27年度から実施予定の「子ども・子育て支援新制度」への円滑な移行に向け、「(仮称)上田市子ども・子育て会議」を設置し、「上田市子ども・子育て支援事業計画」の策定に着手します。合わせて、そのためのニーズ調査の実施や、新制度管理電算システム構築の準備などを進めます。

発達の気になる児童の支援体制の強化・充実を図る中で、幼保小連携の取組として、保育士が近隣の小学校を訪問し、教職員と連携した支援を実施します。

児童虐待予防やひとり親世帯への支援をはじめ、「親子ひろば事業」については、メール配信サービスを活用したより広い周知を行うなど、多様なニーズに応えるきめ細かな子育て支援施策の充実を図ります。



建替えを予定する
神科第一保育園

健康福祉部

重点目標

- 1 上小医療圏地域医療再生計画の推進と計画期間終了後の計画策定
- 2 第二次上田市民総合健康づくり計画の推進
- 3 第5期高齢者福祉総合計画の推進
- 4 地域福祉の更なる推進と障がい者福祉の充実
- 5 安全・安心な医療の提供と地域の周産期医療の推進
- 6 国保財政の健全な運営と医療費適正化に向けた保健事業の推進

5年間の地域医療再生計画の期間終了後の継続的な取組を決定するとともに、信州上田医療センターのがん診療機能充実のための支援を行います。

健康フォーラムの開催などにより、「第二次上田市民総合健康づくり計画」を周知し、健康づくり事業の実施、食育の推進、特定健診の受診率向上などに取り組みます。

高齢者が安心して生活できるような地域包括ケアの推進のため、介護予防・日常生活支援総合事業の実施、介護保険施設の整備などを図ります。

障がい者の自立・社会参加支援のため、「第二次障害者基本計画」の策定など、障がい者支援策を推進します。また、「第二次地域福祉計画」に基づく災害時要援護者登録制度の普及など地域福祉推進体制の整備・推進や適正な生活保護の実施と制度運用を図ります。

市立産婦人科病院と信州上田医療センターの連携を深め、より安全・安心な医療を提供します。

健全な運営の確保と医療費適正化に向けた国民健康保健事業の推進に努めます。



地域医療体制と救急医療の仕組みを紹介した冊子

消防部

重点目標

- 1 消防団体制の充実・強化
- 2 市民への防火対策の推進および応急手当の普及の推進
- 3 消防水利の充実・強化
- 4 上田地域広域連合消防本部体制の充実・強化の推進

地域の防災力の要であり、地域に密着した活動を行っている消防団の災害拠点施設や、消防車両をはじめとする消防装備の整備強化を計画的に行い、関係機関の協力を得ながら引き続き消防団員の確保に努めます。

市民の皆さんが防災に関心を持ち、防災の担い手となっていただくため、自主防災活動の指導促進を図るとともに、子どもたちへの防火防災知識の普及を図ります。

救命率向上のため、AEDの使用方法を含めた講習会を積極的に実施し、応急手当の重要性を認識していただくよう普及啓発を推進します。

防火貯水槽、消火栓などの消防水利施設を計画的に整備し、消防力の向上を図ります。

上田地域広域連合消防本部で進めている各種の施設整備事業や消防・救急車両の更新など計画的な資機材の整備事業を推進します。



消防団に配備された消防車両

都市建設部

重点目標

- 1 賑わいと交流のまち創りに向けた道路網の整備・促進
- 2 運賃低減バスの利用促進を柱とした公共交通活性化の推進
- 3 安全・安心な都市環境の整備
- 4 生活快適都市をめざしたまちづくり計画の推進
- 5 魅力ある緑豊かな都市環境の創出

上田地域30分(サンマル)交通圏構想の実現に向け、国道18号上田バイパス、国道144号上野バイパスや、市道神畑原峠線など幹線市道の整備促進、交流・文化施設周辺の交通円滑化と安全性の確保に向けた道路網の整備を推進し、賑わいと交流のまち創りを進めます。

路線バスや別所線など公共交通は、「乗って残す」を基本に利用を促進し、新たに運賃低減バスの実証運行に向けて取り組みます。

災害に強い安心して住めるまちづくりを進めるため、市道丸子小牧線トンネル工事や市道橋梁の補修、神科台排水路整備や矢出沢川改修などの総合治水対策、民間住宅・避難施設などの耐震化促進、アスベストの分析調査と除去工事の推進に取り組みます。

生活快適都市を目指し、都市計画区域マスタープランの策定および景観デザインマニュアルの作成を進めます。また、市民協働による花いっぱい運動や緑地保全により、魅力ある緑豊かな都市環境を創出します。



乗って残そう！公共交通

農林部

重点目標

- 1 地産地消の推進と都市農村交流による活性化
- 2 遊休荒廃農地の再生、農地の流動化促進並びに鳥獣害対策の推進
- 3 地域で支える健全な森林の環境整備
- 4 地域ぐるみの活動による農村環境の保全と農業用施設の延命化
- 5 人・農地プラン(地域農業マスタープラン)の実行

地域に根付いた農業の発展を目的として、安全・安心・新鮮な地元農産物を市民に提供する地産地消や6次産業化の推進、都市と農村の交流による地域の活性化を図ります。

また、遊休荒廃農地の解消や優良農地の確保と農地の流動化による集積を促進し、生産性の向上を図るとともに、深刻な鳥獣被害を軽減するため、地域住民と協力し集落単位の広い範囲で侵入防止柵の設置などを実施します。

国の「森林・林業再生プラン」に基づき、搬出間伐を中心とした森林整備を推進し、地域産材の利用促進を図ります。

更新時期を迎える用排水路や農道などの計画的な補修により長寿命化を図り、農業生産基盤の整備と併せて、地域ぐるみで農業用施設や農村環境の保全を推進します。

人・農地プラン(地域農業マスタープラン)に基づき、新規就農者の支援や農地集積を促進します。



上田産直まつり

武石地域自治センター

重点目標

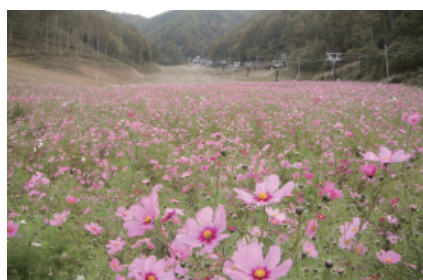
- 1 災害に強い安心安全な地域づくり
- 2 人と農地を活かす元気な農業づくり
- 3 武石地域全域公園化構想による地域づくり
- 4 自治会と地域協議会の協働による地域内分権に向けた第4ステージの推進
- 5 雲溪荘・うつくしの湯の今後の在り方についての検討

安らかで快適な地域を確立するため、自主防災組織の育成や要援護者登録制度を全自治会で取り組めるよう推進します。防災拠点施設である地域自治センターの在り方も検討します。

担い手農家の作業効率化を図るため、「人・農地プラン」の見直しを行い、農地集積の促進と新規就農者を支援します。また、かつて㊤(マルタケ)として高い評価を得ていた武石産農産物のブランド化と商標登録に向けた調査研究などを進めます。

美しいふるさとの創出に向けて取り組んでいる武石地域全域公園化構想は、地域の特性にあった手づくり事業の実践を通して、地域への誇りや地域コミュニティの活性化を図ります。

住民主導の自治活動を発展させるため、自治会や地域協議会など地域内分権を推進する団体と地域自治センター・公民館が協働して、学習や協議を実施して共通理解や認識を深め、武石地域の地域内分権の具体化に向けた取組に着手します。



番所ヶ原スキー場夏季利用実験としてコスモス種子の客土吹付を実施

真田地域自治センター

重点目標

- 1 地域公共交通の推進
- 2 真田地域の特色を活かした誘客の推進
- 3 地域内分権確立に向けての住民自治組織の検討
- 4 菅平高原スポーツ観光の推進
- 5 災害時要援護者登録制度の推進

今秋からの運賃低減バスの実証運行に向け、利用促進イベントの開催や真田地域公共交通利用促進協議会の開催など、広報と啓発活動を進めます。

真田氏発祥の郷としての資源を生かし、ゆきむら夢工房、真田氏歴史館、真田氏の史跡を結ぶ周遊ツアーを実施することで誘客を図ります。また、菅平高原スポーツランドの陸上競技場の整備を進めるとともに、ラグビーワールドカップ2019に向け、合宿地としての受入体制を検討します。

地域内分権の確立のため、「地域づくり委員会」の継続性強化を検討しながら、今後の住民自治組織のあり方について協議します。

安心で安全な地域を確立するため、全自治会が要援護者登録制度に取り組むよう推進し、災害発生時のみならず日頃から地域の助け合いの心の醸成に努めます。



多くの大会が開催される菅平高原スポーツランド陸上競技場

丸子地域自治センター

重点目標

- 1 安全・安心なまちづくりと環境に配慮した地域づくり
- 2 キラリと輝く丸子温泉郷を目指して
- 3 「絆」を深める市民協働のまちづくり
- 4 げんきまるこ〜地域の特性を生かした産業の振興〜
- 5 市内ナンバーワンの接客対応〜明るく親切的な市民満足度の高いセンターづくり〜

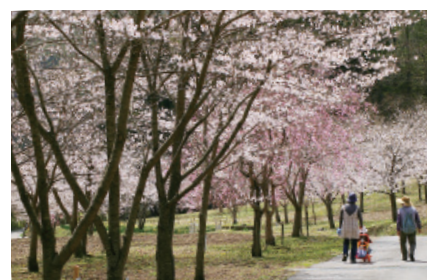
未来を担う大切な子どもたちを守る事を目的として、防犯パトロールを継続実施するほか、浸水被害防止のための排水対策事業や、ごみの減量化を進めます。

大切な観光拠点である丸子温泉郷では、若手を中心として新たな活性化への取組が始まりました。この地域発のチカラをサポートしながら、キラリと輝く温泉地を目指します。

循環バス「まりんこ号」の利用促進活動や、丸子修学館高等学校、上田市商工会とのパートナーシップ事業を展開し、心の輪を広げることで参加と協働によるまちづくりを進めます。

農産物の地産地消を推進するとともに、商業者が進める自発的な活性化策や、商工会および地域の工業団体が取り組む新産業への挑戦を支援します。

市民第一主義の基本理念のもと、来庁された市民の皆さんから来てよかったと思われる、満足度の高い行政サービス提供に向け取り組みます。



独鈷山登り口(平井自治会)に咲いた桜

教育委員会事務局

重点目標

- 1 上田市教育支援プランの推進
- 2 学校施設の耐震化推進と教育環境の整備
- 3 文化芸術活動の拠点づくりに向けた環境整備と地域文化の継承
- 4 生涯学習の推進による地域の教育力の醸成
- 5 生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備

子どもたちの生きる力を育み、将来の上田市を支える心豊かな人材を育成するため、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな教育を推進します。

小中学校施設の耐震化を完了させるため計画的に改築を進めるとともに、老朽・故障箇所などの営繕により、安全安心な学校教育環境をつくります。

市民が良質な芸術を享受できる環境を整えながら文化芸術活動の輪を広げ、新たな地域文化の創造を目指します。また、上田城跡・信濃国分寺跡などの整備を進めるなど、歴史的・文化的な遺産の継承に努めます。

青少年育成に関する多様な課題を地域の大人が共有し、解決に向けた地域独自の活動に発展させます。また、改定した人権施策基本方針に基づき人権同和教育を推進します。

生涯スポーツ社会の実現を目指し、市民のスポーツ機会の拡大、世代間交流や地域交流の促進、スポーツ環境の整備などを進めます。



上田城跡能・能楽講座で舞台体験する子どもたち

上下水道局

重点目標

- 1 災害に備えた施設・組織づくり
- 2 経営効率化の推進
- 3 上水道事業と簡易水道事業の統合、安全でおいしい水の安定供給
- 4 快適で持続可能な水環境の創造と資源の地域循環の推進
- 5 長野県企業局との連携による、塩田・川西地区の県営水道の統合推進

上下水道施設は、安心で快適な市民生活を支える重要な施設です。安定した水の供給と大規模自然災害に備え、老朽管の布設替や管路の耐震化を進めるとともに災害に備えた組織づくりを進めます。

今後10年間の事業計画に基づき、収支バランスのとれた経営に努め、業務改善を図りながら事業の効率化に取り組めます。

安心して飲める水を供給するために引き続き湧水水源の改修および浄水場原水の放射性セシウム検査などを行い、また耐塩素性病原生物に対応した紫外線処理設備を設置します。染屋浄水場に小水力発電を導入し、再生可能エネルギーの活用を図ります。

良好な水環境の保全のために、下水道未整備地区の整備を進めるとともに、農業集落排水と公共下水道の統合事業について調査を進めます。

塩田、川西地区の県営水道の統合について、県企業局と連携して諸課題を検討していきます。



小水力発電を導入を予定する染屋浄水場

会計管理者組織

重点目標

- 1 正確・適正および効率的な財務会計事務への取組
- 2 公金管理事務適正化のため実施する検査などの継続
- 3 歳計現金の安全で効率的な管理・運用への取組

行政サービスの提供には、常に予算の執行が伴います。市役所の会計事務が法律や条令・規則等に決められたとおり適切に行われるよう、職員研修会を開催するとともに、正確な会計伝票を作成するため、添付書類や支払方法の見直しを行い、適正かつ迅速な支払に努めます。

市が取り扱う現金は、正確で適切な管理を行なうことが、市政への信頼確保に欠かせません。そのため、現金を取扱う課所や公金の収納を委託している委託先についても実地検査を行い、公金の管理が適正に行なわれるよう指導します。

市の支払に充てる準備資金の運用は、安全かつ確実に効率的な管理・運用が出来るよう、運用先の金融機関にヒアリングを実施し、経営状況の把握に努めます。

また、市全体の収入・支出の予定を正確に把握し、効率的な資金運用を行ないます。



適正な支払に向けてのチェック

市 上田市役所 TEL.22・4100(代) FAX.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター TEL.42・3100(代) FAX.43・3666(代)

真 真田地域自治センター TEL.72・2200(代) FAX.72・4140(代)

武 武石地域自治センター TEL.85・2311(代) FAX.85・2313(代)

催し //

交流・文化施設開館に向けて プレコンサートを開催

平成26年秋の交流・文化施設開館に向けたプレイベントのひとつとして、「ミッド・サマー・クラシックコンサート by東京フィルハーモニー交響楽団」を開催します。

- 日時** 8月11日(日)午後4時(開場3時30分)
- 場所** 上田市民会館
- 内容** モーツァルト「フィガロの結婚」より序曲 久石譲「スタンド・アローン」
ベートーヴェン「交響曲第5番『運命』」ほか
- 出演** 指揮:現田茂夫、ゲスト:森麻季(ソプラノ)
- 料金** S席前売券3,500円(当日券4,000円) / A席前売券2,500円(当日券3,000円)
※税込・全席指定

◇前売券

- 先行販売** 6月8日(土)～19日(水) / 平安堂(上田店、上田しおだ野店)
- 一般販売** 6月21日(金)～8月10日(土) / 平安堂(上田店、上田しおだ野店)
セブン-イレブン、ローソン

◇当日券 8月11日(日)午前10時～ / 上田市民会館

問 市 交流・文化施設開設準備室 TEL23・5219

チケットの問い合わせ SBC信越放送テレビ局 TEL026・237・0545(土日祝日除く午前10時～午後5時)



現田茂夫(C)三浦興一



森麻季(C)Yuji_Hori



東京フィルハーモニー交響楽団

お知らせ //

発行業務を休止します

◇住民票、印鑑登録

システム更新のため、自動交付機および上田情報ライブラリーでの「住民票の写し」、「印鑑登録証明書」の発行を休止します。なお、市役所本庁舎市民課で午前10時から午後6時まで臨時窓口を開設します。

期 日	自動交付機 (※)	上田情報 ライブラリー	市民課 臨時窓口
6月8日(土)	○	×	○
6月9日(日)	○	×	○
6月22日(土)	×	×	×
6月23日(日)	○	×	○
7月6日(土)	×	×	×
7月7日(日)	×	×	×

※市役所本庁舎1階、丸子地域自治センター、上田創造館に設置

◇所得・納税証明書

6月8日(土)は上田情報ライブラリーでの発行を休止します(現在、自動交付機では発行していません)。

- 問 市 市民課 TEL23・5334 市 税務課 TEL23・5115
- 市 収納管理課 TEL23・5117
- 市 広報情報課 TEL23・8241

募集 //

ホタルマップ作成のため ホタル発生情報を募集します

下水道の普及促進を目的として、市内のホタル発生箇所をまとめたホタルマップを作成しますので、ホタル情報をお寄せください。

- 情報内容** ホタル発見日／発見場所／ホタルの数(概数)／情報提供者の住所、氏名、連絡先 ※情報提供者には「ホタルマップ2013(仮称)」を差し上げます。



- 応募方法** FAX、Eメール(hotaru_map@city.ueda.nagano.jp)、手紙、電話などで下記へ。

- 問 市 下水道課 TEL23・5128
- 丸 上下水道課 TEL42・1057
- 真 上下水道課 TEL72・4253
- 武 上下水道課 TEL85・2825

お知らせ

狂犬病予防注射はお済みですか？

春に実施した予防注射を受けられなかった犬を対象に、狂犬病予防注射を実施します。生後91日以上の飼犬は、室内犬も含め、法律で定められた登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受ける必要があります。

◇6月23日(日)

●場所／時間

上野が丘公民館／午前8時50分～9時20分、上田合同庁舎／午前9時40分～10時30分、塩田地域自治センター／午前11時10分～11時40分

◇6月30日(日)

●場所／時間

丸子地域自治センター／午前8時30分～9時

●費用 新規登録／6220円(注射料含む)、登録済／3220円

問 市生活環境課

TEL 22・4140

丸 市民生活課

TEL 42・1216

6月は児童手当・特例給付の支給月です

児童手当・特例給付を受給中の方へ平成25年2～5月分の児童手当・特例給付を、6月10日(月)に指定口座に振り込みます。なお、受給資格が分からずに申請をされていない方、

お子さんが生まれた方、転入して手続きが済んでいない方などは申請をしてください(公務員の方は勤務先に問い合わせください)。また、6月初旬に現況届(申請書)を送付します。6月分以降の手当受給に必要な手続きですので、必要書類を提出してください。

問 子育て・子育て支援課

TEL 23・5106

丸 健康福祉課

TEL 42・1039

丸 健康福祉課

TEL 72・2203

丸 健康福祉課

TEL 85・2067

国民宿舎鹿月荘臨時休館します

館内修繕工事のため6月23日(日)～6月26日(水)の間休館します。

問 国民宿舎鹿月荘

TEL 44・2206

米粉普及活動を支援します

●対象 市内在住・在勤・在学、または市内で事業・その他の活動を行う方

●支援内容 対象事業に使用する米粉を現物支給します(上限・1事業につき米粉10kg)。

●対象事業 上田市産の米粉の認知度を高め、米粉使用を促進する活動(事業例・米粉を使った料理教室)

催し

別所線に乗って各駅をきれいにしませんか

●日時 6月15日(土)午前9時30分集合

●場所 上田駅別所線改札口前

●内容 担当駅での清掃、別所温泉あいそめの湯での反省会

●持ち物 軍手、雑巾、電車賃他

問 市生活環境課 TEL 23・5120

介護者の会「なのはな」を開催します

介護者同士の情報交換やリフレックスの場として開催します。

●日時 7月5日(金)午後1時～3時30分

●場所 真田地域自治センター

●内容 介護教室・認知症のあれこれ」～症状の成り立ちと関わり方」／介護者同士の交流会／個別相談

●講師 堀内園子氏(NPO法人なずなコミュニティ)

●対象 介護をしている方、または介護に関心のある方(参加費無料)。

●申し込み 7月1日(月)までに電話で左記へ。

問 市高齢者介護課 TEL 23・5140

丸 健康福祉課 TEL 42・0092

丸 健康福祉課 TEL 72・4700

丸 健康福祉課 TEL 85・2119

今月の表紙



稲倉棚田で田植え体験

快晴に恵まれた5月9日(木)、稲倉棚田(殿城地区)で、さいたま市立大宮北高等学校の生徒約320名による田植え体験学習が行われました。

この田植え体験学習は、稲倉棚田が、日本の棚田百選に選ばれたことを契機に、平成13年度から始まり、今年で13回目を数えます。

今年は、田んぼの面積を昨年よりも増やし、生徒たちが十分に田植えを体験できるようになりました。田んぼに入った生徒たちは「冷たい!」、「気持ちいい!」などと楽しそうに田植えを行い、最初はぎこちなかった作業も次第に慣れ、手際よく苗を植えていました。

お知らせ

行政相談委員のお二人が
受賞されました

竹沢 朝代氏



堀内 泰氏

長年にわたり行政相談委員として、市民の行政に対する苦情の解決に尽力されたとして、竹沢朝代氏が平成25年度関東管区行政評価局長表彰状を、また、堀内泰氏が平成25年度総務省長野行政評価事務所長感謝状を受賞されました。

竹沢氏は平成17年から、堀内氏は平成21年から行政相談員として活躍されています。

問 市生活環境課 TEL22・4140

甲種防火管理者
新規資格取得講習会

●日時 7月18日(木)・19日(金)午前9時～午後4時30分

●場所 中央公民館

●定員 約100人

●参加費 上小防火管理者協議会員3500円、一般5000円

●申込方法 6月18日(火)午前9時以降、左記または丸子・真田・東御・依田窪南部の各消防署窓口へ

問 上田地域広域連合消防本部予防課
TEL26・0029

おかげさまで16周年
ささらの湯特別企画

◇懐かしの歌謡ショー

●日時 6月19日(水)午後0時30分～

●場所 大広間特設ステージ
●内容 尺八・津軽三味線・唄の演奏

●参加費 無料(別途入館料が必要)

◇ポイント2倍デー

●日時 6月20日(木)午前10時～閉館

(朝風呂は対象外)

●その他 午前10時以降、先着160名に記念タオル進呈。

◇足湯サービス

●日時 6月22日(土)・23日(日)午前10時～午後4時30分

●場所 芝生特設広場

問 室賀温泉ささらの湯
TEL31・1126

まち歩きで地域の
歴史を学ぶ(下塩尻編)

まち歩き案内人の宮下正一氏の案

内により歴史を学びます。
●日時 6月23日(日)午前9時～11時30分

●集合場所 塩尻地区公民館

●定員 先着15名(参加費無料)

●持ち物 筆記具、雨具、飲料水

●申し込み 6月7日(金)～20日(木)の月～金曜日、電話または直接左記窓口へ。

問 西部公民館 TEL27・7544

丸子図書館
おはなし会

お話ボランティア「葉の花会」の皆さんによる、大型絵本の読み聞かせやことばあそび、手あそびなどです。

●日時 6月15日(土)午前10時30分～

●場所 丸子図書館

●参加費 無料(申し込み不要)

問 丸子図書館 TEL42・2414

多文化にタッチ講座

●日時 6月23日(日)午前10時～午後3時(雨天決行)

●場所 市民の森わしば山荘(現地集合・解散)

●内容 ブラジル風バーベキューとカポエイラのワークショップ

●講師 堀之内幸二氏(料理)、ウイ

ルソン・グラヴェット氏(カポエイラ)

●定員 先着80名

特別企画展「真田幸村の
遺したものの第二期

真田幸村(信繁)の次男大八の子孫に受け継がれている幸村所用具足(7月7日(日)～)や大坂夏の陣で使ったとされる短銃(宿許筒)、旗指物・古文書など、幸村ゆかりの資料を展示します。

●日時 6月8日(土)～9月1日(日)の午前10時～午後6時(入館は5時30分まで)

●休館日 水曜日、祝日の翌日

●入館料 一般300円(市内高校生以下無料)、団体・障がい者割引あり。

問 池波正太郎真田太平記館

TEL28・7100

真田図書館
おはなし広場

おはなし広場サポーター雨宮ちよ子さんによる絵本の読み聞かせ、手遊びなどをお楽しみください。

●日時 6月15日(土)午前10時30分～

教湯三才山リハビリテーション名

500円)、六文銭土ウエイダ

●定員 先着150名

問 上田青年会議所地域未来創造委員会
TEL 22・5074

すてき発見 ウォッチング

蚕室造りの古民家や蔵が点在する住吉大久保地区の集落をめぐり、すてきな景観を選定します。

●日時 6月15日(土)午前9時30分～午後0時30分頃

●場所 大久保公民館集合

●定員 先着25名

●参加費 300円(保険代、資料代)

●申し込み 6月7日(金)～6月13日(木)に、電話で左記へ。

●問 上田のすてき会連絡事務局(山内) TEL 22・5984

講座・教室

防災講座

●日時 6月30日(日)午後1時30分～3時30分

●場所 城南公民館

●演題 「自主防災活動と中越地震」

●講師 畔上純一郎氏(中越市民防災安全士会会長)

●参加費 無料(申し込み不要)

●その他 手話通訳・要約筆記あり。

●問 市危機管理防災課

TEL 21・0123

城南公民館 TEL 27・7618

カラダげんき栄養教室

●日時 ①基礎編 7月2日(火)午前10時～11時30分(受付9時45分) ②応用編(実習) 7月10日(水)午前9時30分～午後0時30分(受付9時15分) (①と②でセット)

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●内容 ①自身の身体の状態に合った食事の適量を学ぶ。②実際に調理して味わい、日常の食生活を見直す

●対象 20歳以上の市民

●定員 先着15名

●参加費 300円

●持ち物 ①健診や人間ドックの結果、血液検査結果など(お持ちの方) ②エプロン、三角巾、ハンドタオル、家庭で使用しているご飯茶碗

●申し込み 6月10日(月)～25日(火)に電話で左記へ。

●問 市健康推進課 TEL 28・7124

Word初心者講座2日間 「トース」[Word2013使用]

●日時 7月4日・11日の木曜日、午後1時30分～4時

●対象 文字入力のできる方

●参加費 2500円(別途テキスト代1260円)

●定員 先着20名(最小催行人数5)

名、要事前申し込み)

●申し込み 6月13日(木)～7月2日(火)に電話で左記へ

●問 マルチメディア情報センター

TEL 39・1000

認知症サポーター 養成講座

●日時 6月27日(木)午前10時～正午

●場所 市役所南庁舎

●内容 認知症について理解を深め、応援者となる一般向け講座

●講師 中澤純一氏(NPO法人やじろべー理事長)

●対象 市内在住の方(サポーターの方も受講可能)

●定員 先着50名(参加費無料)

●申し込み 6月7日(金)以降電話で左記へ。

●問 市高齢者介護課

TEL 23・5140

信州上田医療センター 第79回市民公開講座

●日時 6月15日(土)午後1時30分～2時30分

●場所 信州上田医療センター研修センター13階講堂

●演題 安全な入院生活のために

●参加費 無料(参加者は駐車場無料、予約不要)

●問 信州上田医療センター

TEL 22・1890

お知らせ

福祉医療(医療費助成)制度

福祉医療制度とは、医療機関の窓口で支払った医療費のうち、保険適用になった自己負担分の一部を市が助成する制度です。現在、福祉医療の資格をお持ちの方の「福祉医療費受給者証(若草色・児童区分以外)」の有効期限は7月31日までです。所得および資格要件の審査が完了した方は一斉更新後、新しい受給者証を7月下旬に郵送します。また、下表に該当する方は、資格取得できる場合がありますので、市役所福祉課または丸子・真田・武石地域自治センター窓口で相談してください。

【所得についての注意事項】

平成25年1月1日現在の居住に応じて所得状況の確認が必要となります。

①他市町村に居住していた受給者および世帯員の「所得(課税)証明書(省略なし)」の提出が必要です。

②市内に居住していた受給者および世帯員は、所得税および住民税の申告が必要です。未申告の場合は至急申告をお願いします。

【その他の注意事項】

①ひとり親家庭および父母のいない子について、18歳以上20歳未満の子の資格延長には高等学校などの在学証明書の提出が必要です。

②下表中の障害者手帳について、有効期限が切れている場合は手帳の更新または再取得の手続きが必要です。

③加入医療保険証、振込口座が変更になった場合は、その都度届出が必要です。

【福祉医療制度に該当する方】

区 分	対 象 者		所 得 制 限
児 童	出生～中学校３年生(注１)		なし
障がい者	特別児童扶養手当１級		所得が特別障害者手当を受給できる範囲内の額
	身体障害者手帳１・２・３級		
	療育手帳Ａ１・Ａ２・Ｂ１・Ｂ２		
	65歳以上の国民年金法施行令別表該当者		
	精神障害者保健福祉手帳	１級(通院のみ)	所得税非課税世帯
		１級	
２級			
２級(自立支援通院のみ)		本人が所得税非課税であり、扶養義務者の所得が特別障害者手当を受給できる範囲内の額	
ひとり親家庭の親と18歳未満の子 父母のいない18歳未満の子 (高等学校などに在学中の場合は20歳未満まで延長可能)			所得が児童扶養手当を受給できる範囲内の額
高 齢 者	67以上～70歳未満の方(２割までは自己負担)		市町村民税非課税世帯

注1 児童区分については、今回の一斉更新は必要ありません。

※障がい者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための施設入所者については、住所地特例該当の場合もあります。

※詳細は問い合わせください。

問 市福祉課 TEL23・5130

お知らせ

森仁志氏が紺綬褒章を受章されました

市に世界最大級のリトグラフ(石版画) 38点を寄贈された森仁志氏(上田市出身)に、国から「紺綬褒章」が贈られました。5月2日に市役所で行われた伝達式では、市長から「寄贈



された作品を早く新しい美術館に展示したい」と、喜びの声がかけられました。

坂城町で「森工房」を主宰していた森氏は、池田満寿夫、東山魁夷、カシニョール、カトラン、ブラジリエといった世界中の巨匠たちからその類稀な技術と感性を見込まれました。

彼らと寝食をともにしながら創作された「大版画」は、来年秋に開館予定の交流・文化施設の新美術館において、順次展示する予定です。

問 市交流・文化施設開設準備室 TEL23・5219

フラワーアレンジ講習会

- 日時 6月30日(日)午後1時30分～3時30分
- 場所 上田情報ライブラリー
- テーマ 造花で作る夏の花飾り
- 講師 関口鶴佳氏(勅使河原和風会・青い鳥主宰)
- 定員 先着20名
- 参加費 2000円(材料費含む)
- 持ち物 ペンチ(大)、エプロン、雑巾(ハンカチ大)、作品を持ち帰るための袋、ゴミ袋

問

●申し込み 6月7日(金)～26日(水)に電話で左記へ。
上田情報ライブラリー
TEL 29・0210

ふれあいさなだ館
スイミングスクール受講者募集

- 日程 7～9月(3か月・1年4期制の第2期)
- 場所 ふれあいさなだ館プール
- 内容 ①ベビースイム教室、②一般水泳教室
- 対象 ①首の座った赤ちゃん～3

丸子公民館カルチャースクール
受講生募集

- 五感で楽しむ科学の目
- 日時 6月19日以降の毎月1回水曜日(原則)、午後1時30分～3時
- 講師 渡辺文雄氏(元上田創造館長)
- ◆あなたの青春、昭和の歌声◆
- 日時 6月27日以降の毎月1回木曜日(原則)、午後1時30分～3時
- 講師 ハラサチコ氏(音楽療法総合オフィス「音多歌楽箱」)
- ◆共通事項◆
- 開講期間/回数 6月～平成26年3月上旬/全10回
- 場所 丸子公民館
- 対象 市内在住・在勤の成人
- 定員 ①先着15組、②先着15名
- 時間 ①毎週水曜日の午前10時30分～11時15分、②毎週金曜日の午前11時15分～午後0時15分※新規申込希望者は、6月中に1回無料体験可能(要事前予約)
- 参加費 年会費①7000円、②6000円/1期分受講料①②6000円(別途入館料が必要)
- 申し込み 6月10日(月)以降、申込用紙(ふれあいさなだ館にあり、またはFAX送信可)に記入し、参加費を添えて左記へ。
- 問 ふれあいさなだ館
TEL 72・2500

市 上田市役所

tel.22・4100(代) fax.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター

tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)

真 真田地域自治センター

tel.72・2200(代) fax.72・4140(代)

武 武石地域自治センター

tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

●定員 先着20名

●受講料 10000円(材料費など別途必要。初日に徴収)

●申し込み 6月12日(水)までにはがき、FAX(42・0303)、または電話で左記へ。

問 丸子公民館 TEL42・3147

ノイバディーズ・パーフェクト(NP)プログラム

●日時 6月24日(月)、7月1日(月)・8日(月)・16日(火)・22日(月)・30日(火)の午前10時〜正午

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●内容 「完璧な親なんていない」という意味の、子育て中の親を応援する参加型講座です。

●対象 0歳〜就園前の子どもと保護者

●定員 先着10名(託児あり)

●申し込み 6月17日(月)までに、電話で左記へ(参加費無料)。

問 市 子育て・子育て支援課
TEL23・5106

「街なかサロンde講座」と「街なか歩き」(前期)

◇「サロンde講座」

●日時 6月12日(水)午後7時〜

●演題 『描かれた、江戸時代の商家』

●場所 松尾町フードサロン2階

◇「街なか歩き」

●日時/内容 7月7日(日)午前10時〜午後0時30分、『小路を巡る』江戸時代を訪ねて〜

●場所 中心市街地

◇共通事項

●講師 尾崎行也氏(元市誌編さん委員)

●参加費 5000円(資料・飲み物代・保険(街なか歩き)など)

●参加申込・問い合わせ 上田城下町ウォーキング実行委員会事務局(上田商工会議所内)

TEL22・4500/FAX25・5577

そうだお町へ出かけよう

6月15日(土)〜平成26年1月に実施します(全て事前申し込み不要)。

●期日 6月15日(土)(第1回)

◇昭和の名画を見よう!※平成26年1月までの毎月1回(全8回)映画上映を予定。

●時間 午前10時、午後2時(2回)

●場所 上田映画

●上映 「暎の母」

●入場料 5000円

◇まごの手コミュニティカレッジ生き甲斐講座(連続7回)

●場所 海野町会館1階

●時間 午前10時〜正午

●内容 「あなたの生き甲斐を発見しよう」(ワークショップ・入場無料)

●講師 宮尾秀子氏(NPO法人子育て応援団ぱれっと代表)

◇懐メロ体操で介護予防(連続7回)

●場所 海野町会館2階

●時間 午後1時30分〜

●内容 春日くに子先生と唄って踊ろう!公開講座(入場無料)

◇まごの手お休み処

●場所/時間 海野町会館1階/午後1時〜(無料)

問 まごの手プロジェクト(斉藤)
TEL090・3093・6015

募集

学童野球大会 参加チームを募集

●日時 7月20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日)

●場所 染屋台多目的グラウンド他

●内容 トーナメント形式の軟式野球大会

●対象 市内小学生の野球チーム(育成会・学校・スポーツ少年団単位で)

●参加費 1チーム30000円(7月10日(水)の責任者会議で徴収)

●申し込み 6月28日(金)までに、所定の申込用紙に記入の上、スポーツ推進課、丸子総合体育館、真田・武石地域教育事務所へ。

問 市 スポーツ推進課
TEL23・6372

第42回上田わっしょい
参加連大募集

7月27日(土)開催の「上田わっしょい」に参加し、真夏の夜に大勢の皆さんと爽快な汗を流しましょう。

●応募方法 所定の申込用紙(左記事務局へ問い合わせ、または市ホームページからダウンロード可)に記入し、FAXまたはEメールで左記へ。

●応募締切 6月13日(木)必着

問 上田わっしょい実行委員会事務局(市観光課内)
TEL 23・5408

上田市職員
(助産師)を募集

●募集人員 若干名

●応募資格 昭和29年4月2日以降に生まれた方で、助産師の資格を有する方(平成25年9月1日から勤務開始可能な方)

●勤務場所 市立産婦人科病院
●応募締切 6月30日(日)

募集

●試験日 応募者に個別に連絡

●採用予定日 9月1日(日)

●勤務時間 夜勤を含む交代制勤務

●給与 市の条例により支給(初任給は助産師としての経験年数に応じて決定されます)

問 市人材開発課 TEL 23・5332

上田市非常勤職員
(保健師)を募集

●募集人員 若干名

●応募資格 昭和29年4月2日以降に生まれた方で保健師の資格を有する方

●任用期間 平成26年3月31日まで

●勤務時間 毎週月曜日～金曜日の午前9時～午後4時

●勤務場所 丸子健康福祉課(丸子保健センター)

●勤務内容 乳幼児、成人の保健指導、健康相談など

●賃金 市の要綱により支給

●応募方法 履歴書および保健師免許証写真を左記へ

問 健康福祉課 TEL 42・1117

『大黒祭』信州上田芸術祭
出展者募集

8月10日(土)・11日(日)に市民の森公園全域を使い、上田の地に根ざす「アート」(芸術)と「クラフト」(工芸)をみんなで創り、音楽やステージパフォーマンスも充実したお祭りを開催します。「アート&クラフトフェア」において作品の展示や販売を行う出展者を募集します。

●申し込み ホームページ(<http://www.geisin.jindo.com/>)で確認の上、6月1日(土)～7月15日(月)に申し込みください。

問 JAP工房内芸農森林組合(高野) TEL 0422・43・6853

「街を盛上げる実践講座」
実行委員募集

街づくり実践講座を企画・運営する実行委員を募集します。講座は11月上旬の土・日曜日に開催予定です。

●日時 6月20日(木)午後7時

●場所 市民プラザ・ゆう

●問い合わせ・申し込み 街を盛上げる実践講座準備委員会(竜野)

TEL/FAX 25・3556

審議会等附属機関の委員を
募集します

◇共通事項

●応募資格 市内在住の20歳以上の方(公募により他の審議会へ参画されている方は、応募できません。上田市真田地区有線放送電話審議会は、真田地域在住の方とします)。

●募集人員 若干名

●任期 委嘱の日から2年間(上田市真田地区有線放送電話審議会は

市 上田市役所 tel.22・4100(代) fax.25・4100(代) 丸 丸地域自治センター tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)
 真 真田地域自治センター tel.72・2200(代) fax.72・4140(代) 武 武石地域自治センター tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

調査審議が終了するまで)

●応募方法 所定の申込書(担当課または市ホームページからダウンロード可)を担当課に提出してください。後日、面接により決定します。

●応募締切 6月26日(水)

◇上田市上下水道審議会

●審議の内容 市の上下水道事業の管理運営に関して調査審議します。

問 市経営管理課 TEL 22・4100
(内線1852、1535)

◇上田市真田地区有線放送電話審議会

●審議の内容 真田地区有線放送電話業務の運営に関し、調査審議します。

問 地域振興課 TEL 72・2258

依田窪プール

監視員・看護師募集

●職種/人数 監視員/10名程度、看護師/若干名

●対象 監視員は18歳以上の健康な方(高校生不可)、看護師は有資格者

●勤務期間 6月29日(土)～9月1日(日)の午前8時30分～午後4時30分(原則として1日勤務)

●勤務内容 監視員/プールの監視および清掃など、看護師/怪我(けが)の応急処置、受付

●賃金 監視員/時給840円、看

護師/時給1430円

●申し込み 6月17日(月)までに写真付き履歴書(准)看護師免許証(写し)を添付の上、左記へ(その場で面接あり)。

●採用 締め切り後1週間以内に通知します。

問 丸子総合体育館
TEL 43・2250

市民総合体育大会参加者募集 バレーボールの部

●期日 7月14日(日)

●場所 上田城跡公園体育館、上田城跡公園第二体育館

●参加費 3000円(バレーボール協会指定口座へ振り込み)

●申し込み 6月21日(金)までに、所定の申込用紙に記入の上、市体育協会事務局まで。

問 バレーボール協会(青木)
TEL 090・4591・1178

江戸芸かっぱれ

参加者募集

◇江戸芸かっぱれ一日体験

●日時/参加費 6月8日・22日の土曜日、午後6時～7時30分/1回無料

●場所 馬場町公会堂

◇かっぱれ保存会

●日時/参加費 6月9日(日)午後1時～2時30分/1回1500円

●場所 中央公民館

問 梅后流江戸芸かっぱれ信州上田道場(岡崎) TEL 22・9696

平成25年度酒類販売 管理協力員の募集

関東信越国税局では、買い物などの機会を利用して、お酒の陳列場所の未成年者飲酒防止のための表示状況や販売価格などを確認し、税務署に連絡していただく「酒類販売管理協力員」を募集しています。詳細は国税庁ホームページ(<http://www.ntago.jp>)をご覧ください。

問 上田税務署 TEL 22・1234

「ふるさと信州風景百選」の 写真を募集します

「心に残る『ふるさと信州』の情景」をテーマとした農村風景写真を広く募集し、「ふるさと信州風景百選」を刊行します。詳細は県ホームページをご覧ください。

●募集期限 9月30日(月)

●応募資格 どなたでも

問 上小地方事務所建築課
TEL 25・7142

〈お詫び〉

今月の「上田のお宝発見!」、「情熱地域」は、都合により休載します。

舞台俳優は地域の合唱好きみなさん

信州国際音楽村オペラ「愛の妙薬」公演

5月12日、信州国際音楽村で19世紀のスペインが舞台のドニゼッティ作曲の人気オペラ「愛の妙薬」が公演され、熱心なファンが早くから集まり会場は満員となりました。イタリア語のオペラをもっと身近に感じてもらうと、独自に日本語解説の演者を設け、敷居を低くし、子どもも笑える物語になっており、会場全体が物語に引き込まれていました。コーラス隊は地域の合唱好きの24人が1月から月3回の練習を重ね、プロのキャストと息もぴったり、いきいきとした表情で歌いきり舞台に立つ醍醐味を味わっていました。

普段は東京からコーラス隊の指導にかかわり、当日も主要キャストを演じられた声楽家の岡本泰寛^{やすひろ}さんは、「この地域が好きだから毎年来ています。舞台をみなさんとつくるのはとても楽しい」と語っていました。コーラス隊隊長の小山裕子^{ひろこ}さんは、「コーラス隊は初めて顔を合わせてから今日まで、歌の練習や表現力を磨いてきました。練習することに信頼関係が築けました。素晴らしいソリストのみなさんと同じ舞台上で演じることができとても幸せです」と話していました。



四ツ葉スケッチ



学校きのこ教室

真田中学校1年生がきのこの植付けを体験

生徒は、「穴に埋めるのが大変だったけど、楽しくできた」、「家で味噌汁や煮物にきのこが入っている」、「料理教室ではおいしいものを作りたい」と話していました。



小中学校で毎年順番に開催されています。この日は、しいたけとなめこの菌を、ナラとサクラの原木に空けられた直径1cmほどの穴に埋め、平茸^{ひらたけ}の菌を長さ15cmほどに切ったクルミの木を2つ使い、木と木の間に挟みしました。

生徒はクラスごと、しいたけ、なめこ、平茸に分かれ、組合の方に教えてもらいながら用意された原木100本に植え付け作業を行いました。

学校で育て、秋に収穫されるきのこは、生徒たちがレシピを考え料理教室を行う予定です。

4月23日、真田中学校できのこ教室が行われ、1年生86名がきのこの菌の植付けを体験しました。

この教室は、上田きのこ活性化組合と真田きのこ協業組合の主催で行われ、今年で25回目。真田地域の6

初夏を思わせる陽気の4月29日、「花祭りin武石」が武石公園周辺で開催されました。

これは、地域を盛り上げ武石の風土を生かし、人々のつながり役になればと、市のわがまち魅力アップ応援事業の補助を受け、地元

の若者が中心となり「武石風土つなぎ隊」を結成し行ったものです。誰でも楽しめるイベントとして、キャラクター作りや宝さがし、花マップを見ながら余り花桃の里など地域4か所に設置された花スタンプを集めるフラワースタンプラリーなどがあり、親子連れなど約300人が参加しました。花スタンプ設置場所には、手作りのベンチを作成、花を見ながらふれあう場所の提供もありました。また、物産展や武石ふくど汁きのこ汁の振舞いもあり、訪れた人は手作りのおいしい汁を味わっていました。依田享敏代表(七ヶ)は、「地域の皆さんに喜んでもらえてよかった。一緒に地域を盛りあげようと仲間も増え、次はもっと地域の魅力が出せる企画を皆で考えています」と話していました。



武石

地域の魅力を伝える～武石風土つなぎ隊～ 花祭り in 武石



このコーナーでは、4地域の話や出来事などを紹介しています。

上田



4月29日、上田真田まつりの開催に合わせ市役所駐車場において、東北復興支援物産展および真田氏ゆかりの市町村による物産展が開催されました。

当日は、宮城県・福島県から5市町、真田氏ゆかりの地から6市町村が参加し、特設テントにおいて、ホッケやつば鯛の干物、笹かまぼこ、ご当地カレー、農産物、銘菓、工芸品など、それぞれの特産品を販売しました。

復興支援物産展は昨年に続き2回目の開催となり、会場は人だかりができるほど盛況で、中には、用意した商品が早々に売り切れになる店もありました。

訪れた方たちは、「少しでも被災地のためになることであれば協力したい」、「現地に行かなくても、特産品が購入できてうれしい」などと話しながら、特産品を購入していました。

東北復興支援物産展・真田氏ゆかりの市町村による物産展を開催
東北地方などの名産品を販売



第31回上田真田まつり〜決戦劇に初出演〜 記事投稿／ダンス・スピリッツ事務局

第31回上田真田まつりが4月29日に開催されました。祭りのメインイベントの一つとして、海野町の中央差点では真田軍VS徳川軍による決戦劇が行われ、鎧甲冑などの衣装を身に着けた演者の皆さんにより「第一次上田合戦」が再現されました。真田軍が海野町に引き下がる徳川軍に火を放った「火攻め」や、神川の堰を切って徳川軍を撤退させる「水攻め」では、今回初めてダンスが採用され、火では赤、水では青の衣装を身にまとった総勢80人の子どもたちが、中央差点いっぱいに勢いのあるダンスやアクロバット、大判のフラッグでその様子を表現しました。

1月に祭りの参加が決定してから、劇中のダンスなどの構成を考え、衣装や曲の準備を始め、2月下旬から本格的に練習に取り組みました。ダンスでは振り付けを覚えてからは、腕の角度や顔の向きなどの細かい部分や立ち位置などを確認し、アクロバットではタイミングを合わせ難い技にも挑戦し、迫力あるパフォーマンスができるように何度も練習を重ねました。衣装や小道具は保護者が協力し合い制作しました。参加した子どもたちからは「緊張したけれど、大勢の人に見てもらえてよかった」、「頑張って練習して、お祭りに参加できてうれしい」といった声が聞かれました。

祭り当時は天気も良く、大勢の観客や参加者で賑わいました。



読者通信は、市民の皆さんからの話題提供や投稿でつづるコーナーです。
掲載希望の方は広報情報課 (TEL23・8241) までご連絡ください。

ご意見をお寄せください

「広報うえだ」へのご意見・ご要望などをお寄せください。

- ▶ 郵送 〒386・8601 住所不要 上田市広報情報課宛
- ▶ TEL 23・8241 ▶ FAX 23・5241
- ▶ Eメール koho@city.ueda.nagano.jp
- ▶ 上田市ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/>

災害や安全・安心に関する情報をいつでも、どこでも

緊急情報はメール配信で

登録は、次のアドレスに空メールを送るか、右の二次元バーコードをご利用ください。
mail_reg@www.city.ueda.nagano.jp
☎ 広報情報課 TEL23・8241



登録アドレス